

13. 総合情報センター

1) 目的

総合情報センターは、教育・研究用のコンピューター及び情報関連システムの維持・管理・運用を行い、本学における情報教育・学術研究に寄与する。また杏林大学学内 LAN の適正、かつ効率的な管理運営を行うことを目的としている。さらに主として八王子キャンパスにおける事務システムの導入・維持・管理を行う。

2) 組織

- ・ 総合情報センター
 - センター長 1名
 - 副センター長 2名
- ・ 情報システム推進室
 - 室長 1名
 - 課長 1名
 - 事務員 2名
- ・ 情報教育推進室
 - 室長 1名
 - 課長 1名
 - 事務員 4名
- ・ 中央コンピューター室
 - 室長 1名
 - 事務員 3名

運営委員会

総合情報センター長／副センター長
情報システム推進室／情報教育推進室／中央コンピューター室 各室長
各学部長から推薦された教職員若干名
八王子事務部／医学部事務部 各事務部長
その他センター長が必要と認めた者

情報化委員会

学長
総合情報センター長／副センター長
情報システム推進室／情報教育推進室／中央コンピューター室 各室長
医学部／保健学部／総合政策学部／外国語学部 各学部長
総務部長／経理部長
八王子事務部／医学部事務部 各事務部長
その他委員長及びセンター長が必要と認めた者

3) 活動内容

(1) 情報システム推進室

学園（付属病院を除く）における情報化を総合的に推進して、教育研究、学生サービスの向上及び事務の効率化を目指し、総合情報センターの中心として機能している。

13. 総合情報センター

①平成17年には、文部科学省のサイバーキャンパス整備事業の補助金を申請し、以下の事業が採択され、設置が完了した。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. マルチメディア装置施設 | |
| 八王子キャンパス12教室のプロジェクター設置 | 申請額 11,810,851円 |
| 2. 学内 LAN 整備 | |
| E棟無線 LAN 整備 | 申請額 10,100,000円 |
| 3. 情報処理関係設備 | |
| 学習支援パソコン50台整備 | 申請額 12,878,250円 |

サイバーキャンパス整備事業の主な目的

- ・授業のコンテンツ化・配信
- ・授業のマルチメディア化
- ・他大学との交換授業（オックスフォード）
- ・キャンパス間の遠隔授業
- ・無線 LAN の整備

②教務事務システム GAKUEN の導入

平成18年度より新一年生を対象に稼動するための導入措置。

③外国語学部のほぼ全教室に PC を設置

付属病院から移設した本体一体型のデスクトップ PC を外国語学部の全42教室と、総合政策学部の2教室に設置した。

④保健学部

3講義室に PC、タブレット、スクリーンを設置し、実験的に電子白板による授業および講義映像を録画した。

⑤ TV 会議システム

三鷹キャンパスと八王子キャンパスの各学部にもポータブルな TV 会議システムを設置し、4ヶ所を結ぶ TV 会議が可能になった。会議のほか、遠隔授業にも使用することができる。

(2) 情報教育推進室

各学部の情報処理基礎教育や、関連講座、語学、数学、卒業研究など、コンピュータ室を利用した授業の補助・支援と、学園全体の学内 LAN 管理・運営を行っている。

情報教育推進室が管理するコンピュータ室（全7室）のパーソナルコンピュータには学内 LAN を接続し、汎用性の高い統計ソフト、言語ソフトをインストールして利便性を配慮している。また、教育用 TSS 端末装置として利用が可能であり、各分野における専門科目の授業などで利用されている。

①コンピュータ室の開放（資料1）

- ・パーソナルコンピュータを自学・自習に利用してもらうために、年間を通してコンピュータ室を開放している。

開放時間 平日9:00~16:45（コンピュータ室3・7は20:00まで）

土曜9:00~12:30

平成17年度より、従来のコンピュータ室7に加え、コンピュータ室3（K棟）も夜間開放を始め、学生の利便性が向上した。

- ・10月29日（土）、30日（日）の杏園祭では、一般来場者にコンピュータ室1を開放（11時00~16時00分）し、両日併せて約40名の利用者があった。

②学生対象パソコン講習会

「パソコン基礎」「WORD 初級」「WORD 応用」「EXCEL 初級」「EXCEL 応用」「PowerPoint」「ネッ

トワーク基礎」の全7コースを用意して学生対象パソコン講習会を行った。土曜日の9:30～14:00に年間27講座開講し、申込者数延べ457名、受講者数延べ277名であった。

また、ゼミナール担当教員から講習会の依頼を受け、卒業論文作成時に役立つスキルを中心に、ゼミ対象の講習会を19回行った。

③メール・IP アドレス

情報教育推進室では学内 LAN に関する管理・運營業務を行っており、年度末現在メールアドレス発行数は2,058件（教職員）、IP アドレスの発行数は2,428件であった。

学生メールアドレス平成17年度発行数は322件で平成16年度と比べ2倍以上増えた。

④補助金等の申請

次の設備・ソフトウェアについて申請し、採択された。

<教育学術ネットワーク> 申請金額 8,764千円

<情報通信設備（借入）> 申請金額 19,792千円

・教育用電算機システム パラレル ACOS PX7600SV モデル12

<教育学術コンテンツ—教育研究ソフトウェア> 申請金額 4,370千円

・ACOS4オペレーティングシステム

・Microsoft Office XP Professional

・一太郎13

・統計解析ソフトウェア SPSS

・Chinese Writer V6

・ウィルスバスター コーポレートエディション

⑤貸出し用ノートパソコン

平成17年12月よりサイバーキャンパス補助金で購入したノート PC 50台の貸出し業務を開始した。ゼミナールなどからの依頼で平成18年3月までに7回の貸し出しがあった。

⑥持込みパソコンの無線 LAN 利用登録

サイバーキャンパス補助金で構築した無線 LAN（E棟のみ）を利用した、持込み PC の無線 LAN 利用登録を開始した。

（3）中央コンピューター室

中央コンピューター室は、法人系業務を中心に活動している。平成17年度については、病院系業務の大半が、病院管理部システム室に移行され、病院系メインフレームを法人系メインフレームに移行し、従来の法人系メインフレームおよび周辺機器の撤去作業を実施した。

現在は、法人系システム10業務（経理・用度・管財・リースレンタル・人事・給与・出退勤・私学共済・寮棟管理・職員健診）、学事系システム9業務（学納金・入試管理・学籍（医学部・看護専門学校・国際協力は従来どおり、保健学部・総合政策学部・外国語学部は在校生を管理）、学生健診）が稼働中である。加えて、病院系の一部である薬品在庫管理システムおよび医事システムの一部が患者情報検索として稼働している。今後、法人系システムをオープンシステム化し、メインフレームからの脱却を図りたい。また、ファイルサーバなどの機能をメタフレームにより統一化し、同一ソフト（Microsoft Office）等の一元化やセキュア PC などの採用も視野に入れて検討したい。

4）まとめ

17年度8月に総合情報センターが発足して以来19年度末までを学内 IT 強化期間として、教育・研究・事務の IT 化を計ってきた。この度、文部科学省のサイバーキャンパスの補助を同期間（3年間）にわたって受けることが出来たため、それをスプリングボードにキャンパス内 IT 化を開始することが出来た。八王

13. 総合情報センター

子3学部の中ではIT化に特に熱心な外国語学部をフラッグシップに、施設面の充実を図った。幸い、教員・学生にも好評で、キャンパスIT化の出発が出来たと自負している。

さらにこれまで情報教育推進室、キャリアサポートセンターの随時の講習に頼ってきたコンピュータ・リテラシー教育に学部が初年度教育の一環として乗り出そうとしていることは大きな進展である。

また長年の懸案だった教務システムの導入を実行した。将来は入学センター、キャリアサポートセンターにシステムを追加導入し、入試から卒業まで一貫してきめ細かいデータ管理が出来る土台が据えられた。こうしたデータは学園発展のために不可欠なものであると考える。17年度の教務システム導入にあたって、教務課職員の献身的な努力があったことは特筆すべきである。その指導に当たった開発元のジャスト・システムが舌を巻き、その後同社の研修会に本学教務課職員を講師に招くほどにスムーズな導入がなされたことは今後のシステム拡大に明るい展望を開いた。

今後の課題は授業のIT化、デジタル材の蓄積であり、18、19年度を通じてその進展を図りたい。

(資料1)

平成17年度コンピュータ室開放状況

		コンピュータ 室1 E棟3階48台	コンピュータ 室2 E棟3階49台	コンピュータ 室3 K棟4階36台	コンピュータ 室5 F棟5階24台	コンピュータ 室6 D棟2階24台	コンピュータ 室7 D棟2階24台
4月	開放日数	25日	12日	25日	19日	19日	22日
	利用者数	1,759人	534人	1,522人	450人	1,177人	1,244人
5月	開放日数	23日	12日	23日	18日	18日	21日
	利用者数	2,883人	518人	2,849人	865人	1,840人	1,876人
6月	開放日数	26日	18日	26日	22日	22日	26日
	利用者数	3,780人	1,299人	4,787人	1,365人	2,697人	2,501人
7月	開放日数	25日	14日	25日	20日	20日	25日
	利用者数	2,569人	1,762人	2,958人	1,094人	2,350人	1,853人
8月	開放日数	21日		22日			
	利用者数	353人		834人			
9月	開放日数	24日		24日			
	利用者数	477人		1,851人			
10月	開放日数	26日	5日	24日	20日	20日	22日
	利用者数	2,937人	96人	2,636人	801人	1,834人	1,640人
11月	開放日数	22日	13日	23日	19日	19日	22日
	利用者数	3,443人	621人	3,453人	1,056人	2,336人	2,088人
12月	開放日数	22日	17日	22日	17日	17日	21日
	利用者数	3,368人	894人	3,188人	1,172人	2,295人	21人
1月	開放日数	21日	12日	21日	17日	17日	20日
	利用者数	2,147人	1,683人	1,589人	806人	1,799人	1,298人
2月	開放日数	23日		23日			
	利用者数	492人		1,076人			
3月	開放日数	20日		20日			
	利用者数	313人		352人			
利用者数合計		24,521人	7,407人	27,095人	7,609人	16,328人	12,521人